博物館 topics

那覇市歴史博物館企画展

収集60周年記念 翁長良明コレクション展『沖縄(ウチナー)への思い(ウム)』

今回の企画展開催にあたって、当初は、翁長コレクションの根幹をなす古銭と陶器をあえて外し、他の品々を出品しましょうと展示が企画されました。しかし、前月号で紹介したとおり、やはり古銭は翁長氏の収集の原点でもあることから、今回は琉球・沖縄関係の古銭・紙幣を含めた出品を検討しました。

11月1日から開催している企画展「沖縄への思い」では、琉球王国時代に製作された漆器や簪(かんざし)、王国時代の版本、戦前・戦後の漆器や書籍・絵画、戦後初期の新聞・雑誌、映画や芝居のチラシやチケットなど、また、翁長氏が最も力を注いでいる古銭のコレクションを含め約8百点余りが展示されています。この展示数は、歴史博物館では過去最高です。

翁長氏のコレクション数は、古銭・陶器・貝類、戦時・戦後の紙資料など、大小合わせ数十万点ともいいます。所蔵点数からすると、今回の展示出品数は、ごくわずかな展示数ではありますが、琉球・沖縄の歴史を物語る貴重な品々を出品しています。展示品の中には、テレビ番組で5百万円の鑑定額がついた漆器や、翁長氏が長年追い求めて、ついに手に入れた琉球の通貨「中山通宝(ちゅうざんつうほう)」も展示しています。

この機会に、あまり目に触れることのできない個人のコレクションを、ぜひご覧ください。

期 12月24日(水)まで
費 一般 300円

▲琉球の古銭「大世通宝(たいせいつうほう)」

▲『琉球漆器考』

国宝尚家衣裳12月の特別展示「龍型(おぼろかた)の紅型(かた)衣裳」

期 12月24日(水)まで

▲ 房指輪(フサイービナギー)

▲ 王国時代の男性用簪(左端：王子の簪)

那覇市歴史博物館 那覇の歴史・文化を体感！

開館時間 10時～19時　木曜休館　☎ 869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

沖縄宗教藝術の精華　厨子　～門上秀叡・千恵子コレクション収蔵記念特別展～

東アジアの陶芸史に大きな関心を寄せた東京経済大学名誉教授・門上秀叡氏とご令室・千恵子氏が収集した、沖縄宗教藝術の精華ともいうべき蔵骨器・厨子を多数展示公開する特別展を開催します。

日 12月21日(日)まで　場 1･2階 常設展示室　費 無料

【関連イベント】

『ボリビア　コロニア・オキナワにおける葬送儀礼』
講師:仲村顕氏(沖縄県立芸術大学附属研究所　共同研究員)
日 12月13日(土)14:00～16:00

『時代とともに変わる厨子　～厨子研究の今～』
講師:安斎英介氏(浦添市教育委員会文化課)
日 12月14日(日)14:00～16:00

古墓を訪ねる(2)ナイクブ古墓跡群見学会
日 12月20日(土)10:30～12:30

※詳しくは那覇市立壺屋焼物博物館へお問い合わせください

◀ 多重蓮弁甕型厨子

▲ 石厨子の展示風景

学芸員と展示を見よう ～常設展ギャラリートーク～
今月のテーマは『バッグヤードツアー』です。
日 12月21日(日)　午前10時から1時間程度
費 無料
申 不要。当日、博物館1階受付前に集合して下さい。

壺屋焼物博物館
開館時間 10時～18時（入館は17時半まで）　☎ 862-3761
月曜休館　※ただし、月曜が祝日の場合は開館　FAX 862-3762

協働さん いらっしゃい！

市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

第45回　土屋 由美子さん（つどいの広場てくてく相談役）

子育て応援キャラバン隊「はぐくみ」を立ち上げ、子育てサポート活動がきっかけで、協働大使となった土屋由美子さん。

現在は、子育て中の親子が気軽につどい交流する「つどいの広場てくてく（三原）」の相談役として、また市のこども政策審議会や母子保健推進協議会など子育てに関する様々な声を届けようと委員としても活躍しています。

当初、土屋さんも育児に悩み日々奮闘するひとりの親として市の支援センターに通い講座などを受講。それから育児サークルを立ち上げ、子どもが大きくなるにつれて市のイベント運営を手伝うなど関わりが多くなっていったそうです。

さらに看護師でもある土屋さん。独身時代の現場では産みたいが彼が許してくれずやむを得ず中絶する若い人や親に連れられ産むしかできない状況に追い詰められた中学生を目の当たりにして、何も声をかけることができず辛い思いをしたことから心理カウンセラーと性の健康教育ファシリテーターとしてのスキルを身につけました。

悩みの変化が成長の証し

今では、ひととおりの子育てを経験した土屋さんに子育て中のみなさんへアドバイスを伺うと「開き直りが大事かな。悩んでいられるのが楽しい時期と、今になって感じます」とのこと。大きくなるにつれて悩みが変化していく。親子としての悩みでは無く、子ども自身の悩みとなって親から離れていく。少し寂しくもありますが、大人になっていく我が子の見守りが楽しく、頼もしく感じるそうです。これまで一緒に経験した過去を、目を細めながら振り返っていました。

「つどいの広場てくてく」
月・火・木・金 10時～15時
電話 070・5813・8993

お問い合わせ　まちづくり協働推進課 ☎861・3846

うちなーぐちや あじくーたー

今月のテーマ

うふさん

〈説明文〉
「うふさん」は数量や分量を言い表す時の言葉として使い、量が「多い」という意味です。だんだん年の瀬が近づき、やがて那覇の商店街も買い物客でごった返してきます。来年の景気回復を願って財布のひもが緩むかもしれませんね。

〈例文〉
ターリー　アヤーよ。年切りん目の前なとーい、那覇ぬ街ぐわぁーや　やがてぃ人ぬ　うふぉーくぐわさぐわさすくとぅ　早々とぅ買ぃ物さな。
アヤー　やいびーんやーたい。来年や未年、生まりてぃ来ーる我たー初孫や　肝心ぬ清らさる女子やる筈やいびーくとぅ　美らさる服買ーやびらやーたい。

〈和訳〉
父　母さんや、年末になると那覇の商店街も買い物客が増えて、ごった返すから早いうちに買い物をしようよ。
母　そうですね。来年は未年。生まれてくる私達の初孫は心根の優しい女の子だ筈だから可愛い服を買いましょうね。

ロケ地：Little Wood ～林屋～（平和通り内）

〈出演〉NPO法人　那覇市街角ガイド　崎山用豊・エミ夫妻

【お問い合わせ】
那覇市文化協会　うちなーぐち部会
玉那覇朝子　永嶺好貴
事務局長　名嘉山秀信
☎090・4347・8798

代表社員弁護士 岡野 浩巳

交通事故 相続 離婚
借金問題・過払金返還請求
「相談して良かった」という声を多数頂いております!!

ご相談は何度でも無料
※個人のお客様のみとさせて頂きます。

～ 明日のためにできること、今あなたとともに。～
弁護士法人 岡野法律事務所
はいさい那覇支店　社員弁護士（沖縄弁護士会所属） 安本 良太
岡野法律事務所は代表社員弁護士 岡野 浩巳をはじめ8名の弁護士が所属しております。

フリーダイヤル 0120-55-7840（ゴーゴー なはし てん）
〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号　プロフェスビル那覇3階
http://www.okano-okinawa.jp/　岡野法律事務所 沖縄 検索

広告